



# 令和4年度 宿利原小学校だより

# 宿っ子

3月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



## この一年を振り返って

校長 有留 盛昭

校庭の花壇では、一月寒波の被害を忘れさせるほどに咲き誇るツルコザクラのピンクとネモフィラの淡いブルーが、春の到来を告げています。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

令和4年度もいよいよ終わろうとしています。先月号では学校評価の結果をお知らせしましたが、今回は今年度を学校経営の4つの柱『知・徳・体・勤』で振り返ってみます。

### 【知】『確かな学力の定着』

鹿児島学習定着度調査は、4教科平均で県の平均値より+9.1ポイントでした。全ての教科で、基礎的基本的な内容を問う問題は良くできていました。学んだ内容を用いて思考したり、判断したりする問題に課題が残る教科もありました。一人学年が多い本校では、他校との交流や複式学級内で考えを出し合ったり、説明し合ったりする場面を大切にしながら、思考力と発信力の育成に焦点を当てて指導を進めております。全学級での研究授業の実施など、今後も継続して本校の特色でもある「個に応じた学力向上の取組」を進めていきます。



研究授業風景

### 【徳】『心の教育』

今年度は、「子どもの人権プロジェクト推進校」として県人権同和教育課の協力をいただきながら、児童や保護者・職員を対象とした人権教室を開催しました。また、人権週間の実施や道徳科の授業参観などを通して人権意識の高揚を図りました。情操教育については、町音楽会や宿利原秋まつりに向けて1学期から全校合奏の練習に取り組み、充実した発表ができました。読書目標冊数は全員の達成には至りませんでした。作品展等への挑戦では、個人での入賞数は32となりました。また、学校賞を1つ頂きました。児童作品の新聞掲載(若い目、子どものうた)は6名掲載で、児童の自信になっています。今年度初めて学習会に参加した認知症フレンドリーサポーター養成講座は、3年生以上を対象として今後も継続していきます。

### 【体】『体力・気力づくりの充実』

「体力アップ!チャレンジかごしま」では4種目が県で10位以内にランクインしました(裏面をお読みください)。また、安全指導の徹底により学校内外での事故は0でした。う歯治療率は3年連続100%となりました。各家庭の御協力に感謝いたします。フッ化物洗口によるむし歯予防の取組も定着しています。



長縄跳びの練習

### 【勤】『郷土を愛する体験活動の充実』

食農体験活動(米づくり・干し大根づくり)は総合的な学習「やまなみ」等で実施し、充実した取組ができました。収穫したもち米や大根の販売や地域の皆様への振る舞いが、今年度もできなかったことが残念です。寺子屋塾は、規模を縮小することもありましたが、子供たちが楽しみにしている大学生との活動が8回実施できました。

成果と課題をしっかりと捉え、小規模校のよさを生かした活力ある学校をめざして次年度も取り組んでいきます。保護者・地域・関係機関の皆様方に、令和4年度の本校の教育活動に対する深い御理解と御協力をいただきましたことに感謝申し上げます。